

- 問1 鹿児島県に広く分布する「シラス台地」の土壌の性質として、現地の農業に最も大きな影響を与えている特徴はどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|--------------------------|-------------------------------|--------------------------|
| 1. 粘土質で栄養分が豊富であり、稲作に非常に適している | 2. 非常に水はけが良く、地表に水が溜まりにくい | 3. サンゴ礁が隆起してできたため、アルカリ性が非常に強い | 4. 川が運んだ土砂でできており、水を通しにくい |
|------------------------------|--------------------------|-------------------------------|--------------------------|
- 問2 宮崎平野や高知平野の位置が示された地図において、これらの地域で温暖な気候を利用し、ビニールハウスなどを使って野菜の出荷時期を通常より早める工夫が見られる場合、この農業形態は何と呼ばれるか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 企業的農業 | 2. 抑制栽培 | 3. 近郊農業 | 4. 促成栽培 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問3 九州地方に位置する鹿児島県の気候の特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。なお、この地域の気象統計を確認すると、冬場の月平均気温は氷点下にならず温暖で、降水量は6月から7月にかけての時期に500ミリメートル前後まで急増する突出したピークが見られます。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|--|
| 1. 1月の平均気温が氷点下となり、夏は高温多湿だが冬は乾燥する気候である | 2. 冬の季節風の影響を強く受けるため、12月から2月にかけての降水量が一年で最も多い | 3. 年間を通じて温暖であり、特に梅雨の時期にあたる6月から7月の降水量が著しく多い | 4. 年間を通じて降水量が少なく、夏と冬の気温差が非常に大きい内陸型の気候である |
|---------------------------------------|---|--|--|
- 問4 種子島が、16世紀における歴史的な役割と、現代における科学技術の拠点としての役割を同時に持っている理由について、その背景を説明した記述として最も適切なものはどれですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 対馬海流の影響で一年中温暖な気候であるため、古くは熱帯作物の栽培法が伝わり、現代では精密機械であるロケットを湿度から守る管理施設が作られたため。 | 2. 島全体が険しい山岳地帯であるため、かつては隠れキリシタンの潜伏先となり、現代ではその高低差を利用したロケットの垂直発射実験に最適だったため。 | 3. 九州本土に極めて近く物資の輸送が容易であったため、古くは武器の集積地となり、現代では宇宙産業の工場が集まる工業団地として発展したため。 | 4. 鉄砲の国産化に必要な砂鉄が豊富で技術を受け入れる土壌があった歴史と、ロケット打ち上げに適した低緯度で広大な東側の海という地理的条件が揃っているため。 |
|---|---|--|---|
- 問5 九州地方では1970年代以降、空港の周辺や高速道路の沿線に、集積回路（IC）などの電子部品を生産する工場が数多く進出しました。これらの工場が、港湾部ではなく内陸の交通の便が良い場所に集まった理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 製品が小型で軽量かつ高価であり、航空機やトラックを利用した迅速な輸送が重要視されたから | 2. 広大な土地と大量の工業用水を確保する必要があり、人口の密集する沿岸部を避けて内陸部に集積したから | 3. 製造工程で大量の石炭や原油を燃料として消費するため、海外からの資源を直接搬入できる場所が求められたから | 4. 製品が非常に重く大型であるため、専用の大型車両が走行できる空港直結の特殊な道路が必要だったから |
|--|---|--|--|
- 問6 九州南部の鹿児島県などに広がる火山灰層からなる台地において、古くから水田稲作があまり行われず、サツマイモや飼料用トウモロコシなどの畑作、および畜産業が発展した理由として、土壌の性質の観点から最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|--|
| 1. 土壌の浸透性が非常に高く、水田に必要な水を地表に保持しておくことが困難であるため。 | 2. 土壌が非常に硬い岩盤状になっており、農作物の根が深く張ることができないため。 | 3. 土壌に塩分が多く含まれており、稲の成長を妨げる性質を持っているため。 | 4. 火山灰に含まれる栄養分が多すぎるため、稲が成長しすぎて倒伏してしまうため。 |
|--|---|---------------------------------------|--|
- 問7 鹿児島県の農業の特色について、農業産出額の構成や主な生産物の背景を踏まえて述べた文として、最も適当なものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 温暖な気候を利用した稲の二期作が古くから行われており、農業産出額における米の割合が最も高い。 | 2. 広大な平地と涼爽な気候を活かした大規模農業が盛んで、乳牛などの酪農やてんさい、じゃがいもの生産が中心である。 | 3. シラス台地などの地形的条件もあり、豚や肉用牛、ブロイラーといった畜産の産出額が全体の約6割を占めている。 | 4. 首都圏に近い立地を活かした近郊農業が発達しており、レタスやピーマンなどの野菜の生産額が畜産を大きく上回っている。 |
|---|---|---|---|
- 問8 九州の複数の都市の産業構造を比較した際、第2次産業の就業者割合が他の都市より際立って高い都市に共通する要因として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 金融業や保険業に従事する人口が多く、都市機能が高度に発達していること | 2. 製造業に従事する人口が多く、特に自動車関連の工場が集積していること | 3. 農林水産業に従事する人口が多く、食料品の加工が産業の中心であること | 4. 医療や福祉などのサービス業に従事する人口が多く、高齢化社会に対応していること |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|---|
- 問9 鉄道の営業距離が約423kmあり、2004年には北西から九州新幹線が開通した鹿児島県の産業や交通の特徴について、正しい説明はどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|---|
| 1. 東側の半島に石油備蓄基地が集中しているため、西側の薩摩半島には主要な産業施設がない。 | 2. 県庁所在地の人口は約20万人であり、公共交通機関としてのバスや路面電車はほとんど普及していない。 | 3. 西側の薩摩半島には石油備蓄基地が立地し、周辺には鉄道も通っている。 | 4. シラス台地は農業専用の地域として保護されているため、住宅地としての開発は禁止されている。 |
|---|---|--------------------------------------|---|
- 問10 日本の都道府県の統計において、長崎県は群馬県と比較すると、面積は約1.5倍小さく、児童数も約3万人少ない状況にあります。しかし、小学校の数に関しては、群馬県の316校に対し、長崎県は343校と上回っています。長崎県において、面積や児童数が少ないにもかかわらず、小学校の数が多くなっている理由として最も適切な説明を選んでください。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 複雑な海岸線や多くの離島を抱えており、島々に住む児童のために学校を分散して配置する必要があるから。 | 2. 歴史的な背景から私立小学校の数が非常に多く、公立小学校と合わせて全体の数を押し上げているから | 3. 山地が多いため、一つの学校に集まることが困難で、小さな集落ごとに学校を建設しているから。 | 4. 人口密度が全国的に見ても非常に高く、都市部に多くの小学校を設置しなければならないから。 |
|--|---|---|--|
- 問11 日本の地方別統計において、農業生産額の割合が全国の約20.7%と高く、特に宮崎平野などでビニールハウスを用いた園芸農業が盛んな地域があります。この地域で、冬でも温暖な気候を利用し、ピーマンなどの野菜の収穫・出荷時期を人工的に早める栽培方法を何といいますか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 抑制栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 促成栽培 | 4. 高冷地農業 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問12 九州地方南部に位置するある都市は、2011年の九州新幹線の全線開業によって、大阪などの大都市圏からの移動時間が大幅に短縮されました。この交通網の整備により、観光やビジネス面で大きな変化が生じた都市はどこですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 熊本市 | 2. 鹿児島市 | 3. 福岡市 | 4. 宮崎市 |
|--------|---------|--------|--------|